

4.28 藤田祐幸 緊急講演会

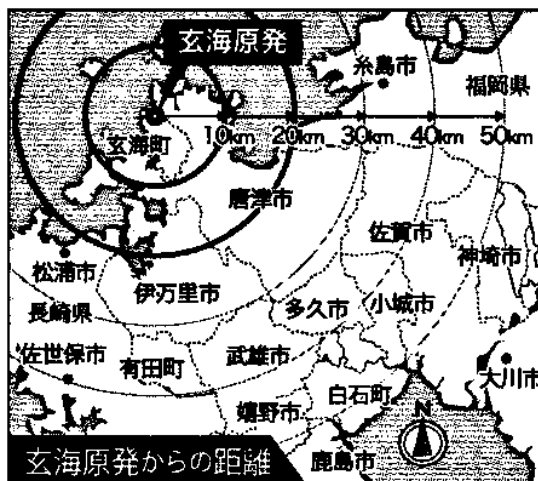
福島原発から玄海を考える



老朽化した玄海原発 1号機 2号機。
プルサーマル実施の玄海原発 3号機。

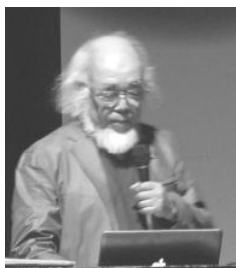
福島でも老朽化が問題視され、
福島 3号機でもプルサーマル

福島第一原発でいま何が起きているのかを知り、玄海原発の
運転再開がもたらす危険と、私達がいのちを守るためにすべき
事を考えましょう。



佐賀新聞より

藤田祐幸



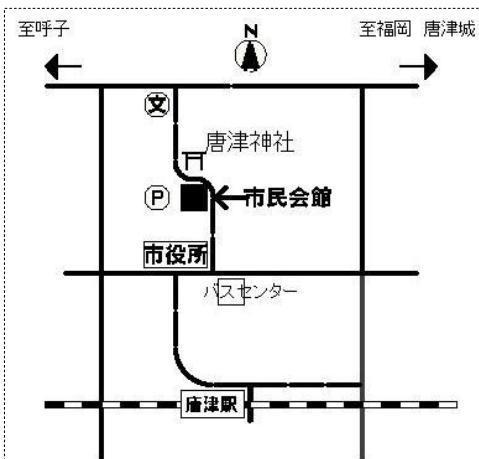
東京都立大学理学部物理学科卒、同大学院理学
研究科物理学専攻博士課程。エントロピー論、
科学哲学専攻。元慶應義塾大学物理学助教授。
日本物理学会、エントロピー学会所属。

物理学者の立場から、放射能が人体と環境に
及ぼす影響を訴え続け、原発や被曝労働の実態
調査、1990年～93年チェルノブイリ周辺の汚染
地域の調査、1999年、ユーゴスラビア・コソボ
地域で劣化ウラン弾の調査を行う。

福島原発 20キロ圏内は立入禁止となった。

2011年4月28日(木) 午後7時～(6時半開場)

唐津市民会館 4F 大会議室 (資料代 500円)



藤田祐幸 唐津講演会実行委員会

唐津の海を守ろう市民の会・玄海原発プルサーマル裁判の会・プルサーマルと佐賀県の100年を考える会・九州住民ネットワーク・原子力防災研究会

今後連続講演として企画を進めたいと思います。お力をお貸し下さい。

連絡先 0955-53-2320 (田口)

090-6779-7522 (村山)

090-1925-9696 (吉田恵子)